

2025年7月23日
SCSK株式会社

生成 AI による“質問応答”から“業務実行”へ。 SCSKの AI 活用基盤「InfoWeave」が進化、 ブラウザ操作を自動化する AI エージェント機能を搭載

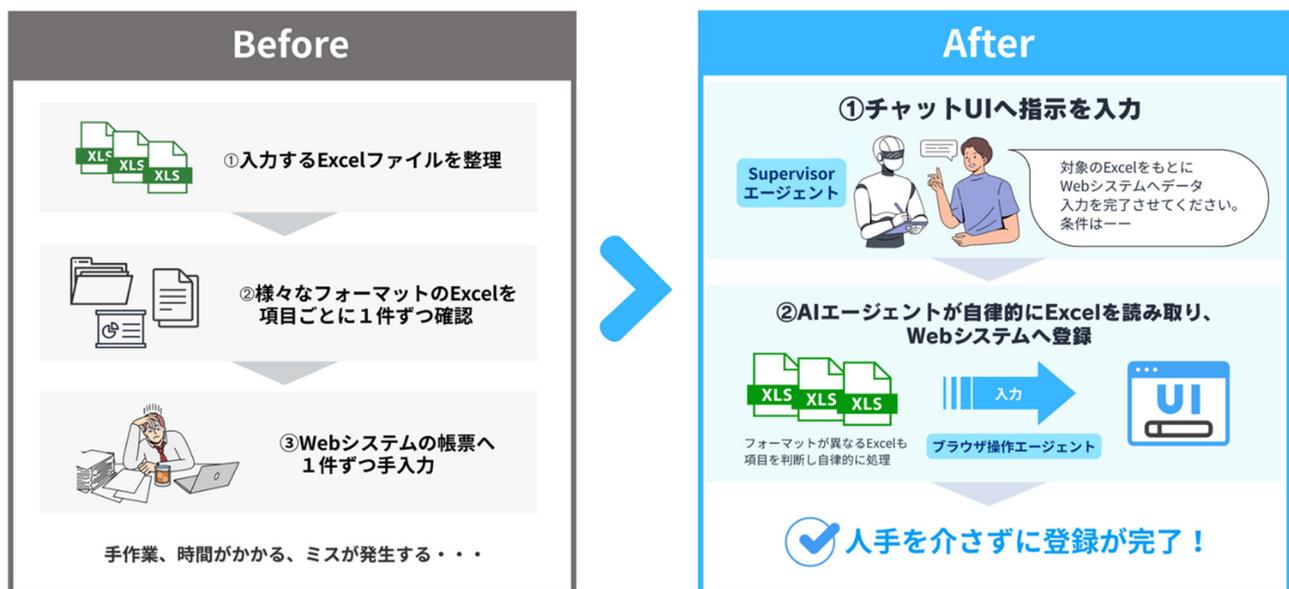
SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、アプリケーション開発やサービス提供を最適な形で実現する複合基盤サービス「S-Cred+(エスクレドプラス)プラットフォーム」(以下 S-Cred+)のオプションサービス「InfoWeave(インフォウィーブ)」^{※1}において、2025年7月23日より AI エージェント機能の提供を開始します。短期間で Amazon Web Services(以下 AWS)上にマルチ AI エージェント環境が構築されることで、これまで以上にお客様の複雑な業務の効率化を実現します。

※1 https://www.scsk.jp/news/2024/pdf/20240524i_2.pdf

1. InfoWeave AI エージェントの概要

InfoWeave AI エージェントは、お客様自身の AWS アカウント上に環境を構築するため、高い秘匿性を維持し、機密情報漏洩や偽情報生成のリスクを軽減しながら、さまざまな業務変革を支援します。Web ブラウザから手軽に利用でき、最短 3 日で導入可能です。

AI エージェント導入による業務効率化例



2. InfoWeave AI エージェントの特長

① ブラウザ操作の自動化

人間が日常的にコミュニケーションをとるために使う自然言語で指示するだけで、Web サイトでのさまざまな操作(ページ遷移、クリック、テキスト入力など)を自動化します。定型業務を効率化し、Web サイトの構成変更にも柔軟に対応します。

②チャットによる一連業務の自律遂行

ユーザーの目的に応じた計画を複数のエージェントが連携しながら自動策定し、自律的にタスクを実行・遂行します。工程が多く複雑な業務においても、ブラウザ検索、グラフ作成や他システムとの API 連携まで、AI エージェントが目的達成まで行動し、お客様業務の効率化を実現します。

③柔軟な環境構築

お客様の環境に構築されるため、お客様自身でニーズに合わせて、AWS が提供する生成 AI の大規模言語モデル(LLM)^{※2}、WebUI やブラウザ自動化で使用する CPU 数/メモリサイズをカスタマイズすることが可能です。そのため、PoC(概念実証)やサードパーティ製品との連携など、さまざまな用途で柔軟に活用できます。

※2 AWS が提供する Amazon Bedrock の Claude 3 Haiku/Claude 3 Sonnet/Claude 3 Opus/Claude 3.5 Haiku/Claude 3.5 Sonnet/Claude3.7 Sonnet が利用可能

④無制限のテンプレート作成

追加料金なしでテンプレートから環境を無制限に作成可能です。

3. 提供価格

テンプレート価格:600,000 円~/AWS アカウント

環境構築代行:60,000 円/回

※詳細はお問い合わせください

InfoWeave について

生成 AI ソリューション(InfoWeave)は、マルチ AI エージェントと RAG 環境を、らくらく構築できるソリューションです。テンプレートから簡単に展開できるため、最短 3 日で利用開始することが可能です。また、お客様の AWS アカウント内に配置するため、セキュリティポリシーに沿った環境で利用することができます。

https://www.scsk.jp/sp/usize/service/aws_infoweave_ai.html

S-Cred+プラットフォームについて

S-Cred+プラットフォームは、エンタープライズのお客様が AWS を活用してデジタルトランスフォーメーションの加速をするためのマネージドサービスです。企業のクラウド環境構築や運用の自動化を促進し、ガバナンスやセキュリティの確保、IT システムの継続的改善をサポートします。

<https://www.scsk.jp/product/s-credplus/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

ITインフラサービス事業グループ

クラウドサービス事業本部 クラウドサービス第二部 第二課

E-mail: aws-sales@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

※ InfoWeave は登録商標です。